

唾石症（だせきしょう）

顎（あご）の下に、顎下腺（がつかせん）という唾液をつくる腺があります。食事の時に、顎下腺でつくられた唾液が細い管を通して、口の中（舌の下）に流れ出て、消化を助けます。顎下腺の中に小さな石が自然に出来て、唾液の出る管につまる事があります。それを“唾石症”といいます。

唾石症の症状

食事の時の“顎下腺の腫れ・痛み”が特徴です。

食事が終わると、一時的に痛みも腫れもかるくなります。

治療

開口部に唾石症が出かけている時には簡単に取り除く事が出来ます。

レモン等で唾液の分泌を促進させた後で、顎下腺をマッサージすると、自然に唾石が出る事もあります。

顎下腺に炎症がある時は抗生物質の内服で炎症をとります。

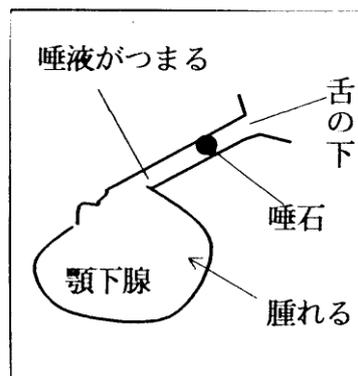
手術

普通の方法でとれない場合は手術が必要になります。

手術の前に、精密なレントゲン検査を行う事もあります。

“唾石症”は悪性の病気ではありません。安心して下さい

顎下腺以外の唾液腺（耳下腺・舌下腺）にも唾石症が起こる事があります。



矢野耳鼻咽喉科
医学博士

藤沢市善行 1-25-11
日本耳鼻咽喉科学会専門医
日本耳鼻咽喉科学会専門医
日本耳鼻咽喉科学会専門医

8 1 3 5 4 1
矢野 潮
矢野 ゆかり
矢野 さゆり